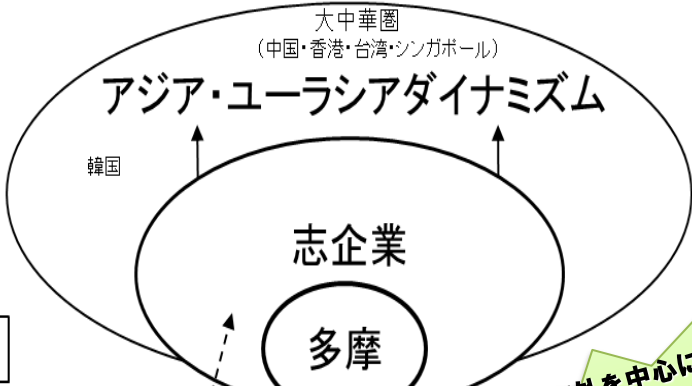




齋藤 淳さん

日本・世界・時代 社会の不条理の解決 少数者教育



【2016年 四月就職】
内定先：半導体メーカー、商社
事業内容：販売：半導体、電子部品開発、ソフトウェア、システムソリューション、ICデザイン等

4年生

【自主学習】
・図解を使用した問題解決
・英語・スペイン語・タイ語の学習
・簿記・経営学の学習
・外国人との交流

台湾留学

中国語に興味もなく、殆ど話すことができなかったが、ゼミ担当の久恒先生のすすめで、台湾に留学することを決意。中国語は発音が難しく、一週間自己流で勉強した発音はまったく通じず。その後学校が始まり、ツライ毎日。学校に行き、授業後は図書館で会話練習。一年が過ぎ自分でも自信がついてきた頃、通訳の仕事をし、その後はボランティア活動などでも通訳を幾つかこなす。ツライ事が魅力へ変化するようになった。

1.2.3年生

【リレー講義】
寺島学長監修の基、広く世間で活躍されている方々の話を聞くことにより、社会の現状、今後の課題、自分たちが将来どのように日本を変えていけばいいのか自ら考えるようになった。現代における経済のスペシャリストの話を一年に何回も聴けるのはとても貴重な体験。

【一般講義】
ほとんどの教授が企業からきたので授業では、実践的事例を基に展開。全般が、実践的で身に付く。

【ホームゼミ】
久恒ゼミではヴェルディ班で、多くの時間を費やし、企画し、実行する、一つ一つ段階を組み全員で成功へ導いていく事を学びました。

入学

規模が小さい大学で、教職員が学生に対しての面倒見が良いと感じた。

高校時代

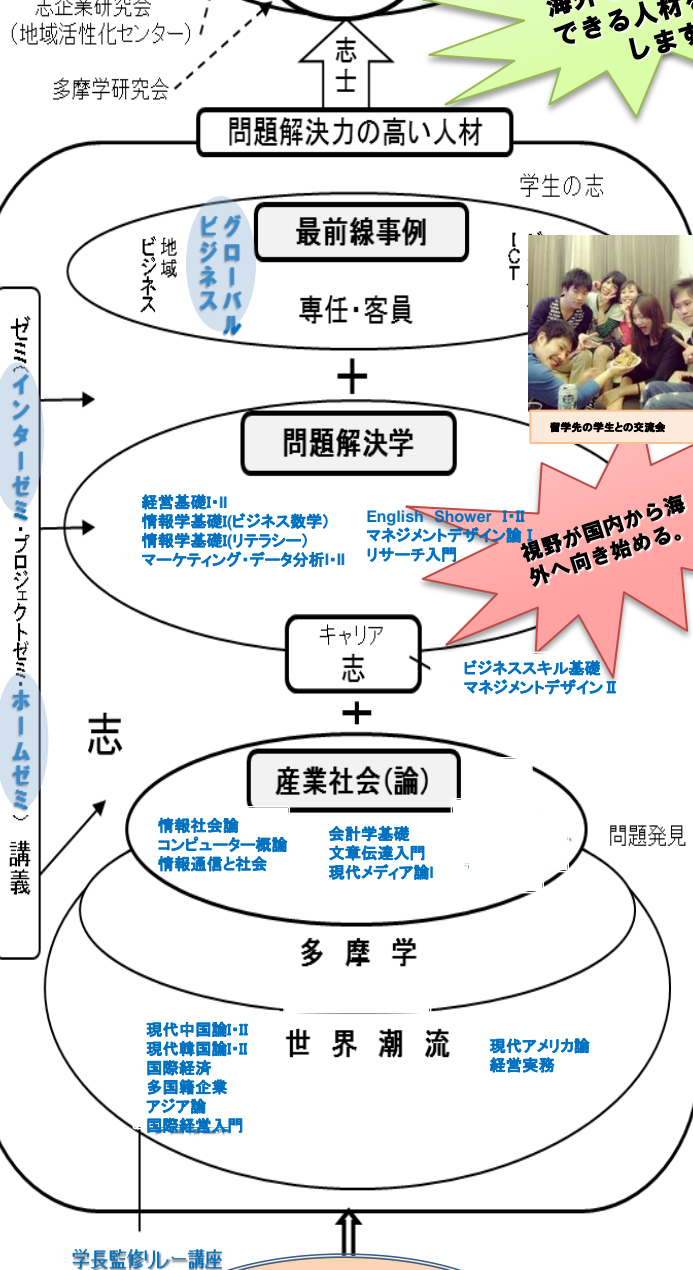
自分自身、将来やりたいことがみつからない高校生活

経営情報学部の志II 産業社会の問題解決の最前線に立つ人材を育てる

同窓会
志を磨く

就職

教育(カリキュラム)
志を育む



海外を中心に営業できる人材を目指します

視野が国内から海外へ向き始める。



留学先の学生との交流会